

ドッグエステティック学

PS コース専門科目 1年・2年 後期・前期 24時間 1単位 講義

講師 佐山百合子 森香 内田英和

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	トリミングサロンにおけるトリミング業務
学科・クラス指定等	ペットスタイリストコース1年
学習目標	ドッグエステの理論を理解し、基礎知識を身に付ける。トリミング実習に応用できるようにする。
学 び の キーワード	皮膚 被毛 シャンプー 界面活性剤 等電域 ペーハー 弱酸性 コンディショナー オーラルケア 歯石 歯ブラシ ゼオライト マッド 粒子 ハーブ 効果 乾燥 皮膚トラブル アロマ 拒否反応 マッサージ
準備学習及び復習の内容・履修条件	講義した内容を必ず復習しておくこと
授業方法	パワーポイントを用いて行う。必要に応じて追加の資料が配布。日本動物専門学校協会のドッグエステティシャンベーシックのライセンス資格の取得を目指す。
成績評価基準	出席率30%、ライセンス試験の点数を持って評価する。
備考	
授業回数	
1	皮膚と被毛について解説する。
2	シャンプー理論について解説する。
3	肉球について解説し、トリートメントの方法を解説する。 オーラルケアについて解説する。
4	トリートメント：マッドとハーブについて解説する。
5	講義実習①マッドとハーブのトリートメントの手順について解説する。
6	〃
7	トリートメント：アロマについて解説する。
8	講義実習②アロマトリートメントの手順について解説する。
9	〃

10	その他、エステにかかわる製品について解説する。
11	簡易マッサージについて解説する。
12	マッサージ実習をし、理解を深める。 トリミング実習時にドッグエステのメニューを取り入れる。
13～16	カラーリング：ビビットカラーシステムに使用する商材の性質と特徴、及び使用方法を解説する。また、アレルギーについても解説する。
17～19	カラーリング実習：モデルドッグを使用して、実際にサロンで人気のあるメニューに取り組む。
20～22	カラーリング実習：モデルドッグを使用して、実際にサロンで人気のあるメニューに取り組む。
23～24	カラーリング：レストレーションシステムに使用する商材の性質と特徴、及び使用方法について解説する。